

■ドイツ：Shell、水素製造を組み合わせた洋上風力発電の入札実施を要望

2018年12月11日付現地報道によると、オランダの石油大手 Shell、ドイツの重電大手 Siemens および系統運用者 TenneT はドイツ政府に対し、2026年までに洋上風力発電 90 万 kW の入札について水素製造を組み合わせるよう要望した。Shell のドイツ事業の責任者は、ドイツが進めるエネルギー転換において電気分解で製造される水素の利用が鍵を握るとしている。また、TenneT の責任者は、再エネを最大限導入するにあたり、ガスパイプラインで輸送可能な水素と組み合わせることで、送電系統の負荷を軽減できるとコメントしている。